

(様式第2号)

事業所名 グループホームふるさと伊万里

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 4 年 12 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	各ユニットでは3か月ごとの会議で利用者様の状態の把握に努め、現状に合ったプランの作成と実施に努めているが、コロナ禍で家族様との十分な話し合いが出来ていない状態である。電話での受診結果や日頃の報告で利用者様の現状をどこまで伝えることが出来ているのか。家族様の思いを受取りプランに生かしているか見直していく。	利用者様の現状を家族様にしっかりと理解して頂けるように努め、家族様の気持ちを反映したプランを作成する。	プラン作成時には、事前に電話等で連絡を取り(コロナ禍で家族様との話し合いの場を設定することが難しい為)ご意向を確認し、プランに生かしていく。病院受診後の連絡時は、受診結果だけでなく日頃の様子や状態の変化についても伝え、現状を理解していただけるように努める。	3ヶ月
2	4 (3)	地域の区長様や老人会、消防団の参加を頂きそれぞれの立場から意見や助言を頂いているが、コロナ禍であることから十分な時間を設定できていない現状である。状況を見ながらであるが、ざっくばらんな話ができる時間を設けるようにしたい。	何気ない会話の中に、地域の一員としての役割や現在の立ち位置を把握し、今後も協力を得られるように務める。	会議の際は一方的な進行にならないように留意し、率直な意見を頂けるように努める。日頃の挨拶など積極的に行い、地域の一員としての関係性を築いていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。